# 令和6年度 事 業 計 画

令和6年4月1日~令和7年3月31日

## (事業の基本方針)

2024年1月1日に発生した能登半島地震でお亡くなりになられた方々のご冥福を心からお祈り申し上げますとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

さて、2月6日に厚生労働省が発表した国内の経済情勢は、物価上昇に賃金上昇が追い付かず、2023年の「実質賃金」は前年比2.5%のマイナス、実質賃金のマイナスは21カ月連続であった。

また、内閣府が発表した2023年の名目 GDP (国内総生産) は、約591兆4820億円となり、ドルベース換算すると日本はドイツに抜かれ、世界3位から4位へと転落した。個人消費は GDP の6割を占めると言われており、実質賃金が2年近く下がり続けている中で、消費が活発にならない限り本当の好景気にならない。実質賃金の上昇が強く望まれるところである。

このような情勢の中、当財団は、令和4年9月にとりまとめた経営の「検討結果とりまとめ」に基づき、令和6年度事業を計画した。

公益目的事業では、昨年度新規事業として実施した伝統工芸の後継者を育てるための、伝統工芸インターンシップ事業を継続して計画した。39年目を迎える飛騨の味まつり事業では、能登半島地震で被災した水産加工事業者を招き、事業復興のお手伝いを計画した。

収益事業の貸館事業では、施設利用者から要望が多かった Wi-Fi 環境を整備し、施設の利便性や優位性を活かした PRにより稼働率と収益性を高める。また、1階ギャラリーの販売事業では、個人やグループでの企画展を定期的に開催し、飛騨のものづくりの紹介、地場産センターの認知度や販売の向上に努める。

# 1. 施設管理運営事業

○灯油地下貯蔵タンクの流出防止工事を予定する。

法的根拠:危険物の規制に関する規則等の一部を改正する省令(平成22年 総務省令第71号)等による。タンク設置40年前に腐食防止工事が必要。

○その他、老朽化している冷暖房設備等については、定期的なメンテナンス点検 により安全な管理・運用に努める。

#### 2. 地場産業振興事業

# (1) 地場産品展示・普及事業

## (ア) 飛騨・暮らしの工芸品展示会事業

飛騨地域には、伝統的工芸品(飛騨春慶・一位一刀彫)の他にも陶磁器、 木工、紙製品、ガラス、布、染、金工、竹細工など数多くの優れた工芸品が作 られているが、一部を除いて全国的知名度・認知度は十分とはいえない。こ れらの工芸品の認知度を高め、当地を代表する工芸品として育成・発展させるため、積極的かつ継続的なPRが必要であることから、展示会を開催する。

- 実施期間 令和7年2月13日(木)~18日(火)6日間
- ・実施場所 兵庫県神戸市中央区三宮1-10-1 さんちかホール (約250㎡)
- ・設置コーナー ①工芸品展示コーナー 飛騨春慶、一位一刀彫、陶磁器、布細工、染物、 和紙、竹細工、木工家具、ガラス 他 ②観光・工芸品パンフレットコーナー

#### (イ) 飛騨の伝統的工芸品展

飛騨地域の伝統工芸品である飛騨春慶、一位一刀彫、陶磁器を広く紹介し、 伝統工芸品の魅力のPRと販路拡大を目的に、国の伝統的工芸品月間に合わ せて開催する。

- ・実施期間 令和6年11月1日(金)~7日(木)7日間
- ・実施場所 飛騨高山まちの博物館
- ・主 催 飛騨伝統的工芸品産業振興協議会、地場産センター

## (ウ) 地場産業普及開拓事業

飛騨地域の伝統的工芸品・郷土工芸品の普及と販路開拓を目的に、首都圏において展示会を開催する。

- ・実施期間 令和6年11月~12月の間で14日間を予定
- ・実施場所 東京都港区赤坂8丁目1番22号 伝統工芸青山スクエア

#### (エ)飛騨ものづくり展

飛騨地域の優れたものづくりのPRを目的に、地場産センター1階 匠&クラフトギャラリーにおいて企画展を実施する。

・実施場所 地場産センター 1階 匠&クラフトギャラリー

#### (2) 地域人材確保 · 養成事業

#### (ア)飛騨地域ものづくり技能向上研修

第一線で活躍されている職人を招き、飛騨地域の伝統的なものづくり等の技術を若い技術者に伝えることで、ものづくり意欲の向上と研鑽の場とするため、研修会を開催する。

- ・実施期間 令和6年7月~令和7年3月
- 講習業種 板物留付、木彫 他
- ・実施場所 地場産センター
- ·募集人員 各講座 10名程度

## (イ) 伝統工芸後継者育成インターンシップ事業

飛騨地域の伝統工芸は、職人の高齢化と後継者不足が課題となっているため、伝統工芸の後継者を育成するためのインターンシップ事業を実施する。

## (3) 地場産業活性化対策事業

#### (ア) 飛騨の味まつり

飛騨地域において生産される「食」を展示・即売し、飛騨の味の魅力を広く紹介し、需要の開拓・販路の拡大を図ることを目的に春・秋2回開催する。

- ① <春> 令和6年6月1日(土)·2日(日) 2日間
  - ・実施場所 飛騨高山まちの体験交流館 交流広場
- ② <秋> 令和6年10月5日(土)·6日(日)2日間
  - ・実施場所 飛騨高山まちの体験交流館 交流広場

# (イ) 親子伝統的工芸品体験教室

飛騨地域の小学生の親子を対象に、夏休みの期間を利用して、伝統工芸の制作体験教室を開催し、伝統工芸品への理解と関心を深めるとともに、飛騨地域のものづくりへの関心を醸成することを目的に実施する。

- ・実施期間 令和6年7月下旬
- ・実施場所 地場産センター
- 実施業種 一位一刀彫

### (ウ) 地域活性化促進事業

飛騨高山観光客誘致推進協議会が行う事業に協力する。

## (4) 地場産業販路開拓事業

## (ア) 飛騨のクラフト販路開拓事業

飛騨地域に育っているクラフト制作者(飛騨のつくり手の会、飛騨の木工房の会)の作品を広く紹介し、需要を促進することにより、クラフト制作が 集積された産業として進展することを目的に実施する。

- 実施期間 令和6年10月19日(土)~23日(水)5日間
- ・飛騨の家具フェスティバルに参加する。

#### 3. その他の振興事業

# (1) 「2024 飛騨の家具フェスティバル」

後援団体として事業の推進に協力する。

- · 主 催 (協)飛騨木工連合会
- ・開催期間 令和6年10月19日(土)~23日(水)5日間

# (2)飛騨のつくり手の会に対する支援

飛騨のつくり手の会の事務局を担当し、事業の推進を支援する。

#### (3)飛騨の木工房の会に対する支援

飛騨の木工房の会の事務局を担当し、事業の推進を支援する。

## 4. 経営検討委員会の開催

年1回の開催を予定し、事業成果の情報共有し、経営の方向性を見直してい く。